

<松庵小学校震災救援所資料>

松庵小学校震災救援所 運営総合マニュアル

震度5強以上の地震が発生

連絡会のメンバーは、ある程度の状況を確認しながら松庵小学校正門前へ集合

- * 鍵の保有者
- * 正門の鍵保有者の到着を待つ。避難者は松庵梅林公園に待機することを伝えると同時に、初動に協力できる避難者を募集して正門が開くまで待機。
- * 震災救援所初動班立ち上げ：連絡会メンバー確認（正門内に入る）
- * 「大地震が来たら」の初動看板を確認して、全体の流れを把握する。



運営者行動概要				
本部機能設置と稼働	避難者の誘導と受付登録	安全点検と滞り場所等準備	救護・要配慮者サポート	物資等配給機材稼働
リーダー:会長・所長・校長 (集合メンバーから) 仮本部設置(体育館横のスペース) * テントを張る。学校倉庫 * 夜の場合「バルーン投光器」を設置 * 各班のリーダーを決める。				発電機始動 バルーン照明設置
<総括班>	<避難者対応班>	<施設の安全点検班>	<衛生班>	<避難者対応班>
人員配置・行動指示(班リーダー) * 連絡会メンバーと協力員を確認 氏名を記録 総括班の初動Boxをあける:主事室の鍵置き場下 * 初動フローチャートを貼る。				
初動Boxを倉庫より移動	初動Boxを倉庫より移動	初動Boxを倉庫より移動	初動Boxを倉庫より移動	初動Boxを倉庫より移動
チョッキ等配布 トランシーバーを準備 避難者からの応援募集、配置 運営管理本部設置 ホワイトボード等表示板準備 情報の収集・可視化 各班からの情報収集及び指示を 運営本部を会議室に移動	校外待機指示 避難者を梅林公園に一時避難 案内板の設置・誘導 メガホン等準備 効率よく移動させる * 梅林公園備蓄倉庫から簡易トイレを 公衆トイレに準備 校庭へ誘導・待機指示 コーンで各丁目毎に分ける * 校庭が使用不可の場合:	2~3人で一組を編成 できれば最低三組を 校庭点検組 体育館点検組 体育館内滞り場所の準備 運営本部の部屋の点検組 防災倉庫、総合学習室の点検 * 各組の点検確認後、本部へ連絡 トイレ点検・準備 * 収便袋等を利用、ゴミ処理袋等も準備 校舎内点検、立入禁止表示 校舎内滞り場所準備 ペット飼育場所準備 情報掲示板設置 * 体育館の壁・中央昇降口 ごみ一時置場・集積所設置 西門の近く 授乳室設置 * あんこ応援室を利用 女性(男性)更衣室設置 女性:学校支援本部 遺体安置所設置 総合学習室準備室を利用 食料・物資配給場所準備 喫煙所設置・喫煙所当番体制構築 トイレ掃除・ごみ処理体制構築 治安体制構築 物資置場設置 荷下ろし場設置 ボランティアスペース設置 調理場所設置 洗濯場・物干し場設置 談話室設置 外来者面会室設置	梅林公園のパーゴラテントの設置 協力者にも手伝ってもらう * 応急手当室として利用 * 応急救護セットを準備 検温コーナー受付設置 専用コーナー受付設置 専用受付設置(37.5度以上) (東昇降口に設置) 応急手当室設置 * 保健室を利用するが、点検確認後 防護服着用 専用受付(37.5度以上) * 専用の滞り場所の確保 避難者登録カード記入 専用滞り場所に移動 応急手当 搬送(重傷・要介護・障害者) * 搬送の場合:救援隊本隊に確認後 要配慮者サポート 避難者の健康状況聞き取り 助け合いネットワーク登録者訪問 上記登録者宅向け食糧配布体制	資機材の払出 投光器設置 * 夜は特に通路等見えにくいので 投光器を設置 飲料水の準備:ペットボトル 飲料水の確保(受水槽利用) 生活用水の確保 飲料水の確保(スタンドパイプ) 食料・生活用品の供給 * 庶務・情報部から指示があつてから 物資等在庫パソコン設置 * PCが準備できなければ 手書きで一覧表に記入 物資の確保補充 * 庶務・情報部と連携 炊き出しの実施
本部との初期連絡 IP無線機(移動・設置) 管理用パソコン準備・設置 区の職員が対応 注意事項、各種情報の提示 本部会議開催・課題処理(毎日) * 必要に応じて、校長室も利用 デイリー管理業務処理 NTT公衆電話の設置 * 体育館の外側にテントを立て利用 ボランティア受付・配置	避難者受付設置 検温受付コーナーに誘導 一般受付(37.5度未満) 簡易避難者登録カード記入 人数・滞り場所・受付No. 避難者を滞り場所へ案内 体育館に避難者滞り場所を表示 * ブルーシート及び通路を確保 (施設管理部と連携) 避難者名簿作成 問い合わせ対応 帰宅困難者の一時避難 * 体育館にスペースを確保 * 西荻地域区民センターに			
庶務・情報部	施設管理部	救護・支援部(衛生班)	物資等配給部	